

## 非常に効果的と評価した取組一覧

業務	評価項目	取り組み内容	非常に効果的とした理由
運営体制	事業計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画にある取組みを評価項目に区分けし、年間スケジュールを作成して進捗管理を行う(基幹型、坂下)</li> </ul>	取組みの実施目的が明確になることで、達成目標を見誤ることなく取組内容の変更や効率化を行うことができ、事業計画の実施の資質向上が見込まれる。
	地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>センター便りに地域住民の投稿を掲載している。(西部)</li> </ul>	地域住民の投稿を掲載することで、多くの住民が定期的に情報紙を読み、センターの周知が繰り返されるとともに、地域住民とセンターの繋がり意識を強化し、地域との連携の資質向上が見込まれる。
介護予防ケアマネジメント	介護予防ケアマネジメント①	<ul style="list-style-type: none"> <li>三職種が内容を確認するチェック表を利用者毎に作成し、意見を記入して保管している。(柏原)</li> </ul>	チェック表を使用することで三職種の意見を効率的に確認でき、他の業務の量的拡大に効果的であり、利用者毎に作成することで後に再確認することも容易としている。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス提供事業所と連携し、サービス利用修了者がボランティアとして事業所と関わりを継続しながら地域で生活する仕組みづくりを行っている。(坂下)</li> </ul>	利用者が定期的なセンターの観察と助言を必要とせず、地域で生きがいを持った自立生活を継続できる仕組みを構築することで、他の業務の量的拡大が見込まれる。

業務	評価項目	取り組み内容	非常に効果的とした理由
総合相談支援業務	相談支援①	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークに名称を付け、マッピングしたものを協力機関に配付している。(柏原)</li> </ul>	名称を付けることによるネットワークの所属意識とマップ配付による相互の協力意識を醸成し、見守り機能と相互連携の同時強化が見込まれる。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての相談について、初回面談を必ず2人で対応し、相談内容や今後の方針等を決めている。(坂下、高蔵寺)</li> </ul>	情報収集、分析、支援方針決定に重要となる初回面談を2人体制とすることで、援助内容の資質を向上し、初動が適切となることで今後の支援を担当者が円滑に行うこと見込まれる。
権利擁護業務	消費者被害の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度に取り組んだ啓発ステッカーを高齢者に配付を、地域活動団体や地域住民同士が気になる高齢者に配付するよう仕組みづくりを行った。(鷹来)</li> </ul>	被害防止意識の醸成と訪問等の抑止効果のあるステッカーの配付を、地域活動団体や地域住民同士が配付する仕組みを構築することで、他の業務の量的拡大が見込まれる。
ケアマネジメント業務 包括的・継続的	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者サロンでケアマネジャーが相談会を実施するとともに、相談会後に意見交換を行う場を設けた。(東部)</li> </ul>	介護相談会を希望する高齢者サロンと、要介護者の地域資源活用に課題を感じるケアマネジャーのため、相談会と意見交換会の開催を調整し、高齢者サロンとケアマネジャーが継続的に直接繋がる仕組みを構築することで、他の業務の量的拡大が見込まれる。